

年	組	番	氏名
---	---	---	----

□誰かを傷つけようと思っていなくても、相手を困らせたり、つらい気持ちにさせたりすることがあります。たとえば、「気にするなよ」と励ましたつむりの言葉。「何できないの?」と普通に聞いたつむりの言葉。言った人にとっては普通の言葉でも、相手にとっては、言われたくない言葉になることがあります。

自分にとっては普通の言葉や行動でも、相手にとっては嫌なことになる場合があるのは、なぜだろう。

**めあて** 相手が何に困っているのかを捉え、その人が安心して関われるようにするための行動を考えることができる

S	A(合格)	B	C
相手の感じ方や困り方を考え、その人が安心して伝えたり参加したりできるように、言葉のかけ方や方法・環境の工夫まで考えている	相手の感じ方や困り方を考え、その人に合った関わり方を具体的に考えている	自分と相手では感じ方が違うことや、相手が困っていることに気付いている	自分の感じ方や、自分ならどうするかを中心に考えている

**ワーク1** 「志乃ちゃんは自分の名前が言えない」を読んで、①先生や周囲の生徒のかかわり方、②加代のかかわり方を整理しましょう。

	①先生や周囲の生徒	②加代
志乃ちゃんにどのように関わりましたか		
志乃ちゃんが困ったこと		

**ワーク2** 加代の「書けばいいじゃん」という関わり方は、それまでの先生や周囲の生徒の関わり方と、何が違うのでしょうか

**ワーク3** 今日学んだことを次の一文で表そう。 \_\_\_\_\_に文を書き入れなさい。

相手を大切にして関わるためには、

自分の感じ方だけで判断せず、\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ことが大切である。

**リフレクション**

ワークに取り組んで感じたこと